



広報

No.469

2015.2

ゆしゆ



祝 利尻町成人式



成人おめでとうございます!!



1月3日

利尻町成人式挙行!!

平成26年 第4回町議会定例会

第4回町議会定例会は12月11日招集され、条例案、補正予算等を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主なものは次のとおりです。

【条例制定】

◆利尻町子ども・子育て会議設置条例

○本条例は、平成二四年八月に成立した「子ども・子育て関連三法」に係る「子ども・子育て支援法」に基づき、平成二七年度から市町村を実施主体とした「子ども・子育て支援新制度」が本格実施され、「子ども・子育て支援事業計画」の策定や子育て支援に関する施策について調査審議する機関として、「子ども・子育て会議」を設置することが必要となることから本条例を制定したものです。

◆利尻町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準等に関する条例

○本条例は「子ども・子育て支援法」の制定により、本町における特定教育・保育施設の運営に関する基準

及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等について、国の定める基準を踏まえ、本町の条例を定める必要があることから本条例を制定するものです。

◆利尻町家庭的保育事業等の設置及び運営に関する基準を定める条例

○本条例は、「子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」における「児童福祉法の一部を改正」により、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める必要があることから本条例を制定するものです。

◆利尻町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例

○本条例は「子ども・子育て支援法」及び「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」における「児童福祉法」の一部改正により、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める必要があることから本条例を制定するものです。

【条例改正】

◆利尻町高齢者共同生活施設の設定及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○本条例は、高齢者共同生活施設「友愛」の増築に伴い、入居定員をこれまでの九人から十三人に、居室数も夫婦一室、単身者七室から夫婦一室、単身者十一室に改めるものです。

◆利尻町国民健康保険条例

の一部を改正する条例

○本条例は、根拠法令であります健康保険法施行令等の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、本町の国民健康保険条例の関係条文の一部を改正するものであります。

主な改正内容は、出産育児一時金の支給額三九万円を四十万四千元に、産科医療補償加算額三万円を一万六千元にそれぞれ改正するものです。

【専決処分】

◆平成二六年度利尻町一般会計補正予算（第五号）

歳入歳出それぞれ四四八万三千円を追加し、予算総額を三六億六三七四万二千円としました。
歳出は次のとおりです。

○衆議院議員総選挙執行経費 四四八万三千円

【各会計補正予算】

	補正額(増減)	予算総額
一般会計補正予算(第6号)	2,797万4,000円	36億9,171万6,000円
国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	△ 4,000円	3億4,556万3,000円
後期高齢者医療特別会計予算補正(第1号)	393万0,000円	5,525万6,000円
介護保険特別会計補正予算(第2号)	23万8,000円	2億4,555万7,000円
簡易水道特別会計補正予算(第1号)	△ 53万7,000円	8,526万5,000円
下水道事業特別会計補正予算(第3号)	13万2,000円	1億5,139万4,000円
漁業集落排水施設事業特別会計補正予算(第1号)	12万3,000円	5,721万3,000円
特別養護老人ホーム特別会計補正予算(第3号)	283万9,000円	2億 450万2,000円
宿泊施設特別会計補正予算(第1号)	817万1,000円	2億2,253万7,000円
砕石事業会計補正予算(第1号)	26万3,000円	3億1,687万6,000円

※△は減額です。

一般質問



A

島での講習会開催は極めて難しいが、学校側が日帰りが出るような講習の配慮を検討しているようなので、状況を見極めていきたい。

Q

高齢者講習が地元で受講出来る施設整備等の実現について、町長の見解をお伺いいたします。

松村議員 現在満七十歳以上となる方は、高齢者講習の受講が義務づけられており、一年を通し稚内に向いて受講しなければならぬことから、将来を見据え高齢者の皆さんのこうした現状の負担解消するために、地元で受講できる施設整備等の実現について、町長の見解をお伺いいたします。

月末の数字ですが、その内、満七十歳以上の運転免許の所有者は、本町では二〇一人で、全島的には四五三人となっております。

七十歳以上の方の更新時講習は、当事者の方が稚内へ出かけて、公安委員会の認可を受けている自動車学校、直近のところは稚内ドライビングスクールということで、ここで講習を受けているという現状です。講習内容は、講義が一時間、運転適性診断や動体視力の検査などで一時間、運転指導で一時間の合わせて三時間程の講習です。これを昨年度は一名の指導員、今年

保野町長 本町には、一三〇〇人程の運転免許証を有している方がおり、利尻富士町の方も含まれますと、島内に二九〇〇人近い運転免許を所持されている方がおります。これは、昨年

度は二名で対応しています。一人の指導員が一度に対応出来る受講者の数は三名となっており、午前中に七十五歳未満の方、午後から七十五歳以上の方を対象とし、一日に午前と午後の二回に分けて実施されていますが、この講習を午前に受けても午後を受けても稚内で一泊しなければならぬという現状であります。以前から島の対象者が稚内に泊らなくても受講を得られる方法がないか、学校側の配慮も含めて要請をさせて頂いておりますが、地元で受講をするためには、基準にあった運転コース、自動車学校用の車両、夜間視力、動体視力検査のための機器等、それを格納しておく施設が必要です。更に、公安委員会に言わせると、今申し上げたような具体的な体制を整えること他に、許可には色々な制限があるため、現状では島の講習会開催は極めて難しいという見解で

あります。ただ、学校側では稚内で開催される講習会を日帰りで出来る方法はないか検討をすると言っております。平成二十七年年度のハートランドフェリーの時刻表が決定したようで、利尻礼文両方の島の方々に対応することが可能かどうか検討したいということになっております。自分としては、前段お話しした島で会場を設定して講習会を開くことは、課題になっているものを全部解消しながら島でやるというのは、難しいと認識しており、出来れば後段お話ししたような、島の人間が日帰りが出来る講習の配慮をしていただけなのかどうか学校側も検討してくれるということですので、検討の状況を見極め、ご質問されている点の問題が解決できないかどうか検討したいと思っております。これは利尻町民だけの問題ではなく、利尻・礼文三町の島民のための利便に関するこ

とですので、関係首長とも今後の展望について協議をしたいと思っております。

町政の主人公は町民の皆さんです!

議会を傍聴しましょう

定例町議会は年4回(3・6・9・12月)に開かれます。

第七回臨時会

第七回町議会臨時会は、十一月二十五日に招集され、会期を一日とし、同日閉会しました。

審議された内容は次のとおりで、原案のとおり可決されました。

【条例改正】

◆利尻町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

本条例は、人事院勧告に準じ、利尻町職員の給与等について、条例を改正しようとするものであります。

人事院は、去る八月七日国会及び内閣に対し、国家公務員の給与等について勧告を行い、十月七日閣議決定し、十一月十二日第一八七回臨時国会において可決成立されました。

本町においても、国に準じ、平成二六年四月一日に

遡及して月例給及び勤勉手当等の引上げを実施し、合わせて給与制度の総合的見直しによる、給料表の切替えを来年の四月に行い、官民の給与差を踏まえた五十歳代後半層の給与水準の見直しを図るため改正をするものです。



旭日單光章（地方自治功勞）

氏は、利尻町議会議員に当選以来、3期12年の永きにわたり在職し、厳しい社会情勢の中、町政の推進役として卓越した手腕を発揮。特に平成6年から4年間利尻町議会議長として議員をまとめ、議会運営の円滑化と町政の向上に寄与し、地方自治の振興に尽力された功績が認められ、旭日單光章を受章され、去る12月21日保野町長より伝達されました。



横浜市在住
岡田 一雄氏



受章おめでとう
ございます

北海道産業貢献賞 （優良水産業協同組合等功勞）

漁業協同組合の職員、役員として永年にわたり、円滑な組合運営と組織強化に尽力された功績が認められ、このたび優良水産業協同組合等功勞者として、平成26年度北海道産業貢献賞を受賞されました。

受賞おめでとう
ございます



利尻町仙法志字本町
米脇 博氏

駐在所だより

1. 「振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺」の被害防止

～「電話番号が変わった」「ATMで医療費を還付する」「必ず儲かる」「名義を貸して欲しい」は詐欺、電話を受けたらまず相談を～

(1) 特殊詐欺の被害に遭わないために

- 現金は、現金書留以外では送付できません。
「ゆうパック、レターパック、宅配便で現金を送って」は詐欺です。
- ATM操作で還付金を受け取ることはありません。
「ATMから携帯で連絡して」は詐欺です。
- 「必ず儲かる」等のうまい話はありません。
「ロト6等の当選情報がある」は詐欺です。

振り込む前に、送付する前に、手渡す前に、稚内警察署（24-0110）か警察相談電話#9110へ連絡してください。

(2) 特殊詐欺撲滅のための騙された振り作戦への捜査協力依頼

初めての相手等から不審な電話がかかってきた場合は、

- ・電話番号、口座番号、現金の送り先などのメモを残す
- ・電話機の録音機能などで犯人との会話を録音する

ようにお願いします。そして、すぐに

- ・「110番」「#9110（警察相談電話）」に電話をする
- ・稚内警察署（24-0110）に電話をする
- ・北海道警察ホームページのメールコーナーにメールを送信する

等の情報提供をお願いします。



2. 新学期における少年の非行・犯罪被害防止と 有害環境の浄化

～さしのべる 手のぬくもりを どの子にも～

【少年向け】

●万引きは犯罪！

自ら万引きをすることはもちろん、万引きの見張りをする、万引きを命令する、盗んだものをもらうことは、自分が万引きをしていなくても犯罪です。

●インターネットには危険がいっぱい！

インターネット上には様々なサイトがあり、犯罪に巻き込まれることがあります。危険が潜んでいることをしっかり認識しましょう。

●断る勇気！ストップ薬物

薬物に誘われても「絶対に手を出さない」という断る勇気を持ちましょう。

【保護者向け】

●非行防止は家庭から！

親子の会話や家族団らんに心掛け、子どもが家に居て安らぐことができる家庭をつくりましょう。

●こんな兆候は要注意！

服装が派手になって帰宅時間が不規則になったり、夜遊びや外泊が多くなったりするのは非行への兆候です。子どもへの関心を持ち、見逃さないようにしましょう。

●子どもの携帯電話にはフィルタリングの設定を！

犯罪被害に遭わないために、子どもの携帯電話には有害サイトへのアクセスを制限するフィルタリングを設定しましょう。

3. 除雪機の事故防止

～雪下ろし 始める前に 自分と周囲の安全確保～

例年、この時期、寒暖の差が大きくなり、氷のようになった屋根の雪が落ちて下敷きになったり、屋根の雪下ろし作業中の転落や、除雪機に巻き込まれて尊い命を落とすなどの事故が発生しています。

このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

●屋根の雪は早めに下ろしましょう

道路に面した屋根やビル窓枠などの冰雪を常に点検し、早めに下ろしましょう。

また、建物を管理している方は、看板やロープなどで歩行者に注意を促すようにしましょう。

●雪下ろしは転落防止用ロープ等を正しく装着しましょう

雪下ろし作業中に雪とともに屋根から転落する事故が発生しています。

雪下ろしをするときは、転落防止用のロープを正しく装着しましょう。

また、見張りを置き歩行者や遊んでいる子どもに注意しましょう。

●危険な軒下を歩かないようにしましょう

落冰雪のおそれのある軒下などを歩かないようにしましょう。

また、落冰雪の危険がある場所では子どもを遊ばせないようにするとともに、遊んでいるのを見かけたときには声を掛けて注意しましょう。

●除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう

除雪中に除雪機への巻き込みや、下敷きになるなどの事故が発生しています。

除雪作業中は服装と周囲の安全を確認し、作業の中断及びその場を離れるときはエンジンを停止するなど事故防止に注意しましょう。

地下鉄サリン事件から20年

今から20年前の1995年（平成7年）3月20日、オウム真理教による「地下鉄サリン事件」が発生しました。

教団の現状

オウム真理教は、現在も麻原彰晃こと松本智津夫への絶対的帰依を強調する主流派（「Aleph(アレフ)」）、松本の影響力がないかのように装う上祐派（「ひかりの輪」）を中心に活動し、依然として松本及び同人の説く教義を存立の基盤にしており、無差別大量殺人行為に及ぶ危険性が認められます。

北海道における動向

北海道においては、全国的にも主流派（「Aleph(アレフ)」）が極めて多くの信者を擁し、街頭や書店における声掛けのほか、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）等を利用して青年層を中心に接触を図り、教団名を秘匿しながらヨーガ教室に勧誘するなどして新規信者を獲得しています。

● 博物館発利尻情報 ●

● 仙法志御崎公園開園式

御崎公園 「袋澗」に自然水族館

観光客から人気
タコやソイに大喜こび



御崎公園の自然水族館がオープン放流風景

(利尻) 利尻町仙法志の御崎公園に自然水族館がオープン、訪れる観光客や島民の目を惹きつけている。この御崎公園自然水族館は、町が昔のニシンの袋澗を利用して工事を進めてきたもので、海面のひろさは四百四十三坪。ここにホッケ、カレイ、タコ、ガヤ、ソイ、カジカ、アワビやウニなど近海の動植物を放し、上からこの生態をじっくり観察しようという趣向。

この自然水族館の発生に島民や観光客が次々に訪れ、美しい御崎海岸の景観とあわせて、珍しいホッケやタコの生態を楽しんでいる。

日刊宗谷 昭和47年6月24日

仙法志御崎公園は利尻島南部の景観地とし利尻島を訪れる多くの人たちに親しまれている。それは御崎海岸から見える利尻山、島を取り囲む海、海に向こうに見える北海道本島など景観

のすばらしさが人を魅了させているからだ。

仙法志御崎公園を景勝地として活かすことは昭和二五年八月五日に道立自然公園に指定されたときから始まった。昭和二九年に井田

定勝仙法志村長と濱田乙三郎仙法志村議会議長は北海道林政課長に「御崎海岸景勝地帯の開墾について」の陳情書を出した。道路と休憩舎の新設整備であった。すぐには事業着手されなかったため、昭和四五年に仙法志観光協会が自然水族館計画を立ち上げた。翌四六年に鯨袋澗を整備し魚類を放したが、澗内が浅かったために魚類が生息できなかった。翌四七年と四八年にかけて澗内の掘削と水中ポンプ施設などの改善が行われた。その時のことが昭和四七年六月二四日の日刊宗谷に、袋澗を活用した自然水族館を泳ぐホッケ、ガヤ、タコ、ソイを見て観光客が喜んでいと書かれている。

御崎公園整備を終えて開園式が行われたのは昭和四八年六月二八日である。御崎公園を島のために活かす思いは六〇年という時が刻まれている。

北前船が寄贈されました

利尻町に昆布で作られた北前船が寄贈されました！寄贈者は利尻町で漁師をされている滝沢薫さんと菅原秀夫さん。北前船の製作者は、お二人と長年の付き合いがあり、渡島管内福島町で鉄工所を営んでいる鳴海健児さんです。テングサで作られた利尻町の町章がとても印象的です。



☆北前船とは……江戸時代から明治時代にかけて活躍した。

大阪から出帆、北海道へ到着した後、特産の昆布などを本州へ運んだ。

注意報・警報の発表基準について

TVやラジオなどで発表されている注意報や警報の発表基準が地域によって違うことをご存知ですか？

風雪注意報を例にしますと、宗谷地方では、陸上で11m/s、海上で15m/sの風が吹き、雪によって視程が悪化する（予想されている）場合に発表しています。しかし、隣接する上川地方の一部では、陸上で10m/sの風が吹き、雪によって視程が悪化する（予想されている）場合に発表となる地域があります。

また、大雪注意報では、宗谷地方は12時間で30cmの降雪がある（予想されている）場合に発表となりますが、隣接する上川地方では、北部は宗谷地方と同じ基準ですが、上川地方の中部と南部では12時間で25cmの降雪がある（予想されている）場合に大雪注意報が発表されます。

このように地域で発表基準が違うのはなぜでしょう？実は、注意報や警報の発表基準は、その地域に被害や影響が出るかどうかを考慮して決められているからです。市町村ごとに過去に発生した災害事例や注意報・警報の発表頻度等を元に、市町村などの防災機関と協議して決めているので、地域によって発表基準が違ってきます。

気象台では、注意報や警報などの各種気象情報を発表し、注意や警戒を呼びかけていますので、これらの情報を上手に活用して、気象災害に遭わないようにしましょう。

札幌管区気象台のホームページでは、札幌管区気象台と北海道開発局、北海道、(独)土木研究所 寒地土木研究所の4機関が共同で作成した、「暴風雪のリーフレット」、「防災ミニノート」、「小学生向けリーフレット」をご覧くださいので是非一読し、暴風雪へ備えるようにしてください。

●札幌管区気象台HP 暴風雪への備え

<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/bousaikyouiku/schoolbousai/boufusetu/boufusetu.html>

●気象状況・天気予報の確認先

稚内地方気象台 ☎0162-23-2678

稚内地方気象台ホームページURL

<http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>

●問い合わせ先

稚内地方気象台 ☎0162-23-2679



わが家の愛どる



あい

りしりんが
わが家の愛どるを
紹介するよ♪♪

今回は、仙法志保育所たんぽぽ組、
杵形保育所ちゅうりっぷ組の
2人のお友達を紹介するよ!

ゆず ^き
三上 柚季 ちゃん
(4さい)



父：公貴 母：智美

【お母さんから】
歌と踊りが大好きで、いつもみんなを楽し
ませてくれる柚季♡
これからもみんなを笑顔にしてくれる、
優しいお姉さんになってね。

そう すけ
杉田 宗介 くん
(4さい)



父：洋介 母：有希子

【お母さんから】
ニコニコ笑顔が素敵な宗介。活発で、明
るい性格が周りを楽しませてくれます。
少し甘えんぼうだけど、これからも優し
くて、カッコイイ男の子でいてください。

街をひと歩き

まちの話題にズームイン!

1月3日 利尻町成人式



1月17日 スキ一教室



利礼鯨船団、北洋へ

昭和四二年、北海道鯨沖刺網協会を軸に、北緯五二度以北のオホーツク海の北洋で鯨刺網操業の画期的な計画が出た。利礼鯨連合会は鯨漁復活に繋がる起死回生策として参加することになった。そこで仲積船一隻、独航船一二隻の鯨刺網漁業利礼船団が誕生。独航船は杓形から小柳盛太郎・恵比寿丸、荒木健三・松山丸、谷口稔・北展丸、上田博・恵徳丸、中瀬繁義・幸丸、飯沢正義・初枝丸、鬼脇から川村正美・光洋丸、鴛泊から加路定昭・兼洋丸、幸村惣次郎・竜城丸、泉八三郎・平和丸、佐藤孫四郎・美登丸、井上光芳・竜芳丸だった。船団総指揮者は幸村惣次郎、船団長は平等清吉、副船団長は加

利尻の語り (255)〔最終回〕

北洋の大流水群に閉ざされた鯨刺網利礼船団

語り 米田三郎さん

路定昭と私だった。五月一日、独航船一二隻が大漁旗をなびかせて稚内中央埠頭に集結。午後五時、打ち上げ花火を合図に一勢にオホーツク海の北洋に向かった。

大流水群に閉ざされた

出航して一四日目の五月二四日の早朝、目的漁場に近いギシギンスカヤ湾内で鯨魚群探索中、押し寄せる大流水群に閉じ込められてしまった。船団が流水に圧迫されギシギシという音にビククリ。顔が真っ青。このまま、我々も流水に挟まれるのではないかと思つた。大流水群に挟まれたことを無線で稚内海上保安部に連絡した。それが利尻に届き、漁業組合関係者や船主が集まり、鴛泊にあった稚内海上保安部鴛泊分室に対策本部

を置き、北海道鯨沖刺網協会を通じて、水産庁、外務省などの支援でソ連側に交渉し、ソ連邦極東国営船舶公社所属の砕氷船アンガラ号が基地マガダン港より救助することになったという連絡が来た。これで助かるだろうと喜んだ。五月二七日早朝、アンガラ号が流水を掻き分けて我々の方に向かつて来るのが見えた。翌日の朝、六時半頃にアンガラ号の誘導を受け、全船無事に流水帯から脱出できた。夕方には鯨刺網を投網し鯨漁が始まった。この連絡を受けた利尻の対策本部に集まっていたみんなは思わず、万歳を唱えたという。もちろん、我々は無事に脱出できたことを万歳で喜んでくれたなんて知らなかった。五月二九日から六月一八日頃まで鯨刺網操業。六月一九日夜七時半頃に漁模様の見込みがないという判断で利尻に向かった。六月二五日に恵比寿丸、翌二六日に松山丸、北展丸、幸丸、恵徳丸が無事杓形港に着いた。奇跡的にソ連が助けてくれたこと

で今があると感じているんだ。年八月一五日、杓形に生まれる。語り 米田三郎さん。昭和一〇 探訪 平成二六年二月一七日



北洋の大流水群に閉ざされた鯨刺網漁業利礼船団
昭和42年(1967年)5月26日

住宅用火災警報器の 設置状況報告



昨年11月に実施した一般家庭の防火点検の結果、利尻町管内の住宅用火災警報器の設置率は93%でした。防火点検のご協力、ありがとうございました。

独居老人世帯 (70歳以上)の 特別査察を実施します

2月中に、消防署による独居老人世帯の防火査察及び利尻町社会福祉協議会による健康面のチェック等を行いますので、ご協力をお願い致します。



利尻町少年消防クラブ 新年防火の集い



〈少年消防クラブ〉

小学校3～6年生の クラブ員18名が参加

利尻町少年消防クラブ「新年防火の集い」は、1月12日に消防署において開催されました。

防火教室として防火についてのDVDを鑑賞し、クラブ員一人一人が防火に対する意識を高めました。

また、防火教室の後はビンゴゲームや昼食会などで盛り上がり、有意義なクラブ活動となりました。

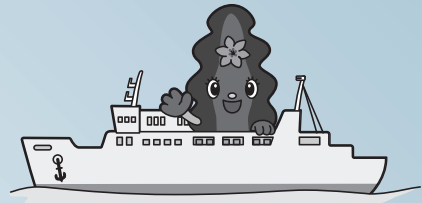


出動件数 火災0件 救急1件 (平成27年1月20日現在)



ぴいぷる

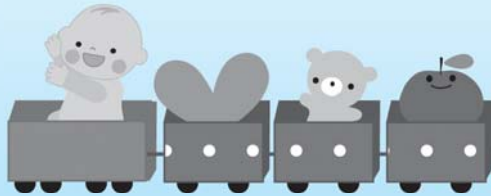
(戸籍の動き) 2015年1月20日現在



はじめまして! ベイビー おめでとう ございます!

12月17日 神居 三上 旭飛くん(父:信悟)

1月16日 緑町 常磐井美妃ちゃん(父:武栄)



おくやみもうしあげます

12月22日
(仙)本町 大島隆一さん(83歳)

1月1日
本町 田中 了さん(79歳)

1月9日
泉町 松野義美さん(77歳)

1月15日
泉町 竹口トシさん(89歳)

● ご厚情に 感謝申し上げます ●

この度、次の方々から愛情銀行に金一封が預託されたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 仙法志字本町 大島リウ子様から、夫 大島隆一様の香典返しを廃して
- 杓形字本町 田中浩一様から、父 田中 了様の香典返しを廃して
- 杓形字泉町 松野禮子様から、夫 松野義美様の香典返しを廃して

【利尻町社会福祉協議会】

● よせられた善意 ●

【一般寄附】

- ◆ 利尻町杓形字泉町
株式会社 惣万組
代表取締役 惣万 徹様より
一金 100,000円
- ◆ 稚内市こまどり5丁目7-7
株式会社 恵菱設備
代表取締役会長 梅村 俊範様
代表取締役社長 北川 治樹様より
一金 200,000円
- ◆ 利尻町杓形字富士見町
株式会社 吉安組
代表取締役 吉安 隆也様より
一金 100,000円
- ◆ 利尻町杓形字蘭泊 菅原 秀夫様
利尻町仙法志字政治 滝沢 薫様より
北前船模型 (利尻昆布使用)
- ◆ 千歳市 鶴舎 忠様より
土地・雑種地 1,740㎡
(杓形字栄浜58番地1)

ご厚志に対し厚くお礼申し上げます



発行:利尻町役場 編集:総務課防災広報係 印刷:(株)国境
TEL 0163-84-2345 FAX 0163-84-3553
利尻町公式ホームページ <http://town.rishiri.jp/>
Eメール bousaikouhou@town.rishiri.hokkaido.jp
(広報リシリに関するご意見ご要望は上記E-mailアドレスまでお寄せください。)



【まちの人口】 2,230人 世帯数 1,144世帯 男 1,071人 女 1,159人 (平成27年1月20日現在)